

岩渕省吾先生ラジオ放送

～C型肝炎の新薬治療と今後の展望～

わが国の肝硬変、肝がんなど、成人病死因の上位を占める肝臓病の原因であり、先進国の中でも突出して感染者の多いC型肝炎ですが、最近、治療法に大きな進歩がみられています。経口薬の開発、進歩により、95%以上のウイルスが排除され、飲み薬だけでC型肝炎が治る時代になったのです。また、今後も新しい経口薬が暫時発売予定であり、これまで肝硬変で治療の難しかった方や、ご高齢の方でも安心して治療が受けられるようになりました。



【放送詳細】

- ◆講師 岩渕省吾 (湘南藤沢徳洲会病院 肝胆膵・消化器病センター長)
- ◆放送日時 2016年6月27日～7月1日
11:50-12:00 (各日10分の放送となります)
- ◆放送局 AM1422kHz (ラジオ日本)

【内容】

- 6月27日(月) ウイルス肝炎の実態
- 6月28日(火) 検査・診断について
- 6月29日(水) ウイルス肝炎の治療①
- 6月30日(木) ウイルス肝炎の治療②
- 7月01日(金) 将来の展望について

【所属学会等】

- 日本消化器病学会認定専門医・指導医・支部評議員
- 日本肝臓学会認定肝臓専門医・指導医
- 日本内科学会認定内科医
- 日本成人病学会評議員
- 日本門脈圧亢進症学会会員
- 神奈川消化器病学会評議員
- 肝臓病友の会(あすなろ会)顧問 等
- 神奈川県 難病指定医

他

【岩渕省吾先生】

湘南藤沢徳洲会病院肝胆膵・消化器病センター長

- 1972年 東京慈恵医科大学卒
- 1974年 聖マリアンナ医科大学 第2内科助手
消化器肝臓病専攻
- 1985年 聖マリアンナ医科大学 第2内科 講師
- 1986年 聖マリアンナ医科大学附属病院
主任医長、消化器班班長
- 1994年 聖マリアンナ医科大学附属病院
第二内科助教授 同附属病院 副部長
- 1997年 佐々木研究所付属
杏雲堂平塚病院 消化器科部長
- 2000年 大船中央病院
消化器肝臓病センター センター長
- 2010年 大船中央病院 病院長、
消化器肝臓病センター長兼任
- 2014年 湘南藤沢徳洲会病院
肝胆膵消化器病センター センター長